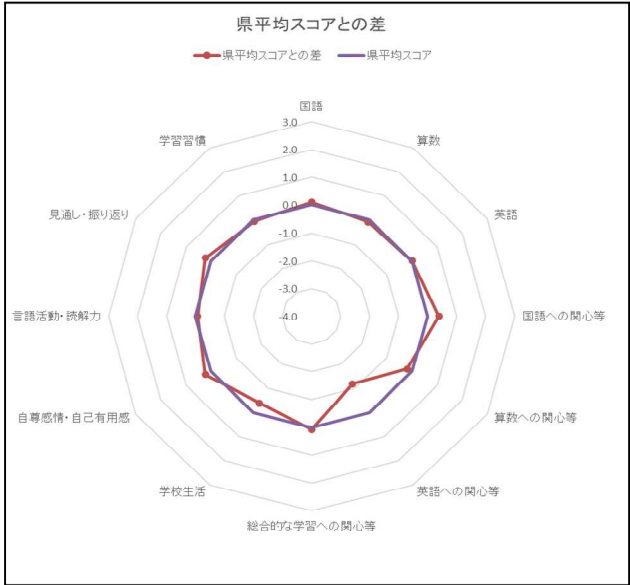


令和元年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立法吉小学校)

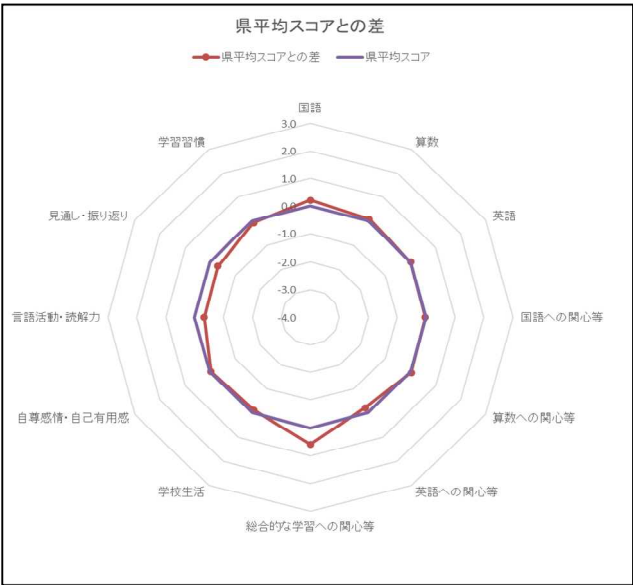
(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○漢字やローマ字については定着している児童が多い。 ●主語、述語について正答率が低く、理解が不十分である。 ●資料を読んで複数の資料に関連させながら思考する力が弱い。	・文章を書く機会をとらえ、読み手に分かりやすくするために、主語、述語を確認したり、読み直したりする習慣がつくようにする。 ・資料を読み取ったことを表現する力をつけるために、文章にまとめたり、発表したりする機会を多くとる。
	算数	○図形の問題は正答率が高く、公式を使って求積する力が付いている。 ●小数の加法、乗法に誤答が多く0.1,0.01、0.001がいくつかの意味の理解が不十分である。 ●何倍かをもとめる問題の正答率が低く、問題の中の、「もとにする量、くらべる量」が何を指すのかを読み取る力が弱い。	・なぜそのようになるのかを考え、言葉や図、式を用いて自分の言葉で説明する力が身につくようにする。 ・小数の加法、乗法が正確にできるようにするために、小数の意味を復習する。
6年	国語	○どの領域においても正答率が県平均を上回っており、基礎的な力がついている。 ●読み取ったことを要約し文章にまとめる力が弱い。 ●資料と文章に関連させ、わかったことを文章で表現することに課題が見られる。	・分かったことを自分の力で簡潔にまとめることができるように、資料から読み取ったことを文章にまとめたり、友達に伝えたりする活動を行う。 ・書き取り会を月1度行い、既習の漢字を文意に沿って書くことができるようにする。
	算数	○計算のきまりを用いて順序良く計算することができる。 ○図形分野の正答率が高く、概ね理解できている。 ●速さ、割合の問題の正答率が低く、単位量あたりの大きさの概念が理解できていない。	・児童相互で学び合い、思考力を身に付けることができるように、個人思考を元に全体共有を図る機会を多くとる。 ・題意を正確にとらえ、理解できるようにするために、関係図や線分図等を用いて思考し、考えを深めることができるようにする。

(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



6年



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	61	56
	松江市	61	60
	島根県	60	58

受検者数
5年生 72 人

各スコアの範囲は-2から+2までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	55	60
	松江市	52	60
	島根県	51	59

受検者数
6年生 91 人

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○授業で、自分の考えを発表したり、話し合ったりすることができていると感じている児童が多い。 ○将来の夢や希望をもち、学習に対して関心が高い児童が多い。 ●自分で課題や計画を決め、解決していこうする児童の割合が少ない。	・ペアやグループ学習を効果的にを行い、自分の考えを友達に伝える機会をとる。 ・各教科や総合的な学習の時間等で、自ら課題を設定し、見通しをもって探求していく活動を取り入れる。
	家庭学習に関わる事項	○家庭学習のやり方、大切さを理解し真面目に取り組む児童が多い。 ●8割の児童が1時間以上メディアを使用しており、接触時間が長く、そのため読書の時間が短い傾向にある。	・メディアコントロールウィークなどの期間に普段のメディア接触について考える機会をとり、児童、家庭への啓発を行い、接触時間を減らす。 ・自学メニューなどを有効に活用し、自分で学習内容を考え、自ら学ぶことができるようにする。
6年	授業改善に関わる事項	○授業の中で「めあて」を把握し、ノートに「めあて・まとめ」を書いている児童が多い。 ○授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると感じている児童が多い。 ●国語、算数ともに内容はよく分かっているが好きだと感じている児童の割合が少ない。	・ペアやグループ活動を適宜取り入れ、友達と学び合うことで、意見が広がったり深まったりする経験を積み、学習の楽しさを味わうことができるようにする。
	家庭学習に関わる事項	○家庭学習を1時間以上している児童が多く、家庭学習の大切さを理解している。 ●復習をしている児童の割合が少ない。	・自学メニューを有効活用し、予習や復習にも取り組むことができるようにする。

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果

